2017年7月4日

ご担当者　様

ニュースリリース

---

－平成29年7月15-16日　内覧会開催－

# ４つのセンターを新設

8月1日移転開院　大腸肛門病センター高野病院

---

社会医療法人社団高野会　大腸肛門病センター高野病院(所在地:熊本県熊本市帯山4-2-88 院長　山田一隆）は、8月1日熊本市中央区大江に移転オープンする。開院を前に7月15日（土）16日（日）に地域住民、医療関係者に向けた内覧会を開催。16日には熊本県主催のくまもとアートポリス人材育成事業（建築塾）も開催される。

## ■新病院診療の特徴

従来の大腸肛門分野の専門の科に加えて、高度な専門性を持って予防から診断・治療、緩和ケアまで一貫した診療を行うことを目的に４つのセンター（がん診療センター、内視鏡センター、炎症性腸疾患（IBD）センター、大腸肛門機能診療センター）と緩和ケア病棟（20床）を新設する。

## ■地域に開かれた病院－九州初の免震装置、安心と安全

熊本県アートポリス事業としては初めての病院建築である。また、免震装置は、九州初、病院建築としては全国初の免震工法を採用。病棟、６Ｆに緑を配したガーデンを作り、自然に開き、人と和（わ）す」というくまもとアートポリスのテーマのなか緑を有し地域に開かれた施設が造られている。

所在地：〒862-0971　熊本市中央区大江３丁目２番５５号
敷地面積：11,571㎡　　延床面積：15,000㎡　　構造：鉄骨造基礎免震構造６階建て
設計者：共同建築設計事務所＋コンテンポラリーズ

## ■内覧会日程　（※いずれも取材可）

・7月15日（土）　午前9時から正午　　一般の方を対象
　午後1時から午後5時　企業・医療関係者を対象
・7月16日（日）　午前9時から午後2時　企業・医療関係者を対象
　午後2時30分から午後4時
　くまもとアートポリス人材育成事業【建築塾】

【社会医療法人社団高野会　大腸肛門病センター高野病院とは】
http://www.takano-hospital.jp/

昭和57年の開設以来、大腸肛門の専門病院として、肛門（内科外科）科・消化器外科・消化器内科・大腸肛門機能科（大腸・機能リハビリテーション科）心療内科・泌尿器科が協力し地域医療に貢献してきた。診断・治療はもとより、大腸がん検診・講演会などの疾患の予防、患者会や定期検診システムなどアフターケアにも力を注いでいる。熊本県指定がん診療連携拠点病院。

【本件の連絡先】
社会医療法人社団高野会 大腸肛門病センター高野病院
担当:医療情報センター　野本、大島
〒862-0924　熊本市帯山4-2-88
TEL　096（384）1011　FAX 096（385）2890　E-mail：pr@takano-hospital.jp

新病院　平成29年8月1日開院

# 移転後の特徴

## 1．＜４つのセンター＞を新規開設いたします

**がん診療センター**

上・下部消化管に関する癌の予防・診断・治療・緩和ケアを行います。人工肛門を造らない大腸がん手術を更に充実します

**大腸肛門機能診療センター**

専門家チームで大腸肛門部における機能性疾患に対する高度な診断・治療を行います

**4つの新しいセンター**

患者様へ更なる最良の診療提供を行っていきます

**内視鏡センター**

高度な内視鏡専門技術により安全で正確な診断と治療を行います。
西日本最大級の広さ（約700㎡）です

**炎症性腸疾患（IBD）センター**

指定難病である潰瘍性大腸炎・クローン病に対する先進的診療を行います

『熊本県指定がん診療連携拠点病院』としての医療の質向上に基づいた診療体制で貢献するとともに、リニューアル移転では４つのセンターを新たに開設し、急性期・専門病院として充実した診療提供体制を構築し、より質の高い医療を地域の皆様に提供していきます。

## 2．＜肛門科＞も更に充実します

難治性肛門疾患への更なる取り組み。良性疾患の患者様が快適な入院生活を送れるよう、個室感覚の大部屋。女性に配慮したレディース外来や入院専用エリアなど更に充実してまいります。

## 3．＜緩和ケア病棟（２０床）＞を新設します

がん治療中の痛み・吐き気・倦怠感などの症状を緩和し、患者さんやご家族の不安や心配事など、心のつらさを和らげるお手伝いをします。また、がんが進行し、治療が難しい時期でも、患者さんが最後まで自分らしい生活が送れるよう、様々な治療やサポートを行います。

## 4．熊本アートポリスによる建築

質の高い医療行為を提供すると同時に、人と人、地域と人、文化と人を繋ぐ場としての役割が病院にはあると当院は考えています。この考えと熊本県が掲げているコンセプトが一致し、“自然に開き、人と和す”というテーマのなか、くまもとアートポリス初の「病院プロジェクト」として建築されました。

- 九州初の免震構造
- １人１つのプライベート窓
- 緑に囲まれた病院施設
- 眺望のいいオープン食堂